青翔だより第５５号

平成２２年１０月２０日

鳳珠郡能登町字柳田イ部３番地
（ＴＥＬ　０７６８－７６－１２１１）
能登青翔高校編集委員会

ライフプラン

校　長　　高　野　　勉

ライフプラン（life plan)を直訳すれば人生設計ということになるのでしょうか。私のように来年退職する人は、退職後の人生をどのように過ごすか、余生をどう送るかという意味でのライフプランになります。生徒諸君にとっては、今後の人生は平均寿命を考えても、とても長いものです。現在の日本は、政治・経済がめまぐるしく変化し、将来展望では国債や地方債に大きく依存した国や地方の財政状況の悪化や少子高齢化に伴う医療・福祉・年金問題更には厳しい雇用環境など困難な課題が多くあります。皆さんは、不確実な事柄が多すぎて将来の人生設計が立てにくいと漠然と感じているかも知れません。仕事が決まり、結婚して家庭を持って独立すると、かなり人生設計も明確になってくると思われます。現段階では、近未来の短い期間でのライフプランを考えてみて下さい。７月の青翔だよりには進路選択について書きましたが、各自の進路が確定してくると漠然としていた各自の人生設計がより立てやすくなってくるように思われます。９月１６日の就職試験開始から１ヶ月ばかり経過したこの時期になりますと就職試験の合否が学校に送られてきます。採用する企業側も慎重に選考したせいか時間がかかり、結果を早く知りたいとやきもきした生徒も多かったのではないでしょうか。首尾良く希望した就職先に内定した人は、４月から実際に働くことを想定して残りの高校生活をどのように過ごすか心構えも含めて、しっかり考えて下さい。直接的には勤務場所への交通手段として車の免許証が必要となる場合もあります。内定した職場での仕事を遂行するために必要な能力を出来るだけ身につけ、対処しなければなりません。一般的な教養や基礎学力、パソコンの能力など勉強することは沢山あまりす。「図書だより」では進路が決まり心に余裕が出来た人達に対して、池上彰著の『政治のことよくわからないまま社会人になってしまった人へ』と『経済のことよくわからないまま社会人になってしまった人へ』という本が紹介されています。私も『池上彰の学べるニュース』と『ニュースを読む技術』を手元に置いて読んでいます。皆さんも一度読んでみてください。一方、不採用になった人は、あきらめることなく再挑戦して次の就職先を見つける努力をして欲しいと思います。進学する生徒も推薦の出願が始まり、決定した人も出てきています。進学者もこのあと順次決まっていくと思われます。その進学先で何を学び仕事と結びつけていくか真剣に考え、残りの高校生活を過ごさなければなければなりません。

話は変わりますが、一生働く中で是非趣味を持つことを薦めたいと思います。生活のため、人間的成長のため仕事をしなければなりませんが、仕事だけの人生は考えものです。趣味は生活に潤いをもたらし、働く活力にもなります。私も大学時代、将棋や囲碁に夢中になりました。スポーツでは大学時代に打ち込んだ卓球が部活動指導と健康に役立ったと思っています。スキーも20代からずっと続けてきました。私が海の近くに住んでいてなぜ釣りをしないのかと不思議そうによく言われました。大学時代に二冊の本を読んで独学で覚えた囲碁はそれ以来続けており、趣味を通じた仲間も沢山出来、本当に良かったと思います。皆さんが興味を持てる一生の趣味を見つけて、毎日の生活に潤いと楽しみを見いだしてもらいたいと思います。

学年だより

密度の濃い季節！更なる充実感を持って過ごそう！

３年２組　担任　冨　田　弘　之

９月中旬からいよいよ今年度の就職試験が始まり、本校生徒も学校での面接練習などで学んだ事を生かしながら本番に臨んできました。全県下の高校が集まる進路指導の会合でも確認してきましたが、今年度の就職戦線は求人減のあおりを受けて各高校にとって相当に厳しい状況で推移しています。本校ではさすがに全員の合格は叶いませんでしたが、９名中７名が合格し、不運にも合格が成らなかった生徒も新たな目標を定めつつ奮闘中です。このような時期を、自分を磨く絶好の機会と捉え、自らの成長に役立てていってもらいたいと願っています

進学においても推薦入学などを皮切りに本番を迎えつつあります。前々号で書いた通り就職難で進学の生徒の割合が増えて、進学と就職の割合はちょうど半々となっています。進学希望者も、困難な事から逃げないでそれを克服する「快感」を徐々に味わいながら、「攻める」人生を歩んでいって欲しいと思います。

そして、あと３週間に迫った「青翔祭」！思い出に残る学校祭を創り上げる主役は勿論１８名の生徒諸君です。執行部の生徒は牽引者として頻繁に打合せをしていますが、「縁の下の力持ち」の負担を少しでも軽くしてあげるように周囲のみんなで協力体制を創り上げ、終わった時には心地よい達成感が生まれるように、それぞれがみんなのために力を尽くして下さい。今年も有線放送などでみんなの生き生きとした姿が映し出される場面を期待して、楽しみにしているところです。

さあ、みんなで心地よい思い出を創り上げる秋にしていきましょう！！

総務課　高　橋　志　未

行事報告と行事予定

９月・１０月の行事報告

９月　１日（水）	全校集会
９月　７日（火）	模擬面接
９月１９日（日）	猿鬼健康大会
９月２２日（日）	自転車乗車マナー一斉指導
９月２５日（土）	社会常識検定
９月２８日（火）～３０日（木）	前期期末考査
１０月　１日（金）	立山バス遠足
１０月　６日（水）	小型車両建設機械特別講習会
１０月１６日（土）	農林漁業祭り（産業展示館、金沢～１７日）
１０月２０日（水）	防犯教室
１０月２８日（木）	誕生会・大掃除（寮）
１０月２９日（金）	服装検査④　大掃除

１１月の行事予定

１１月　１日（月）	いしかわ教育ウィーク（～７日） 「いしかわの教育」記念大会
１１月　５日（金）	第２回漢字検定 石川の産業教育フェア（～６日、金沢近江町） 石川の学校教育振興ビジョン実践事例発表大会
１１月　６日（土）	青翔祭①
１１月　７日（日）	青翔祭② 豊かな心を育む県民大会
１１月　８日（月）	青翔祭代休①
１１月１０日（火）	面接週間、いじめアンケート 小型車両建設機械特別講習会（～１１日）
１１月１２日（金）	青翔祭代休②
１１月１４日（日）	珠算・電卓検定
１１月２８日（土）	ワープロ実務検定

猿鬼歩こう走ろう健康大会

生徒会　　深　見　宣　夫
府　玻　美智子

９月１９日（日）秋晴れの下、第２４回猿鬼歩こう走ろう健康大会が柳田運動公園を発着点として盛大に行われました。今年はゲストランナーとして、行列のできる法律相談所でお馴染みの丸山和也さんが参加されました。丸山和也弁護士と一緒に満面の笑顔で記念写真を撮り、スタートしました。

体育の練習の成果もあり、男子１０キロ、女子５キロのコースを生徒たちは最後まで各自のペースで走り、全員完走することができました。走ることが好き、苦手、走ったけれど途中から歩きながらまた走ったなど、一人ひとりが３年間過ごした柳田の地を踏みしめ、地域の方々の応援に後押しされながら参加者全員完走することができました。仲間と一緒に爽やかな汗を流し、有意義な時間を過ごせたようです。

レース終了後のステージにて　⇒
前列中央は丸山弁護士

立山バス遠足

☜ 立山室堂にて　（標高２，４５０Ｍ）

３、００３Ｍ　雄山のピークに立ちました。

☜ みくりが池より望む雄山（右）浄土山（左）

社会福祉現場実習を終えて

介護福祉系列担当　　高　橋　志　未

１０月７日（木）、能登高校２年生と合同で実習報告会がありました

２年生は実習内容や学んだこと、３年生は実習を通して更に調べたいことについて発表しました。

生徒の感想
★２年生から「よく理解できなかった」という意見があり、もっと調べてわかりやすくする必要があると感じました。
★３年生の発表を聞いて、内容が難しかったけど、まとめ方や話の内容がわかりやすく、すごいと思いました。

校内研修会を実施しました

相談室　　高　橋　志　未

教職員を対象として、教育相談に関する校内研修会を実施しました。この研修の目的は、「生徒の心の理解と学級集団づくりの方法を学び、教師一人ひとりが実践できること」です。ロールプレイを交えながら、話の聴き方などを体験的に学びました。

寮より

舎監長　　坪　野　宏　文

猛暑だった今年の夏、寮生は８月後半から９月中旬まで、夜でも３０度近くになり大変だったと思います。夜は窓を開ければ多少涼しい日もあったのですが、寮の網戸は金属製で目が粗く、小さな虫が入ってきたため、窓を閉め切っている生徒も多くいました。そこで９月になってからですが、目の細かいナイロン製の網戸に交換しました。耐久性や防火性には劣りますが、虫はほとんど入らなくなり多少涼しくなったと思います。もっと早い時期に交換できれば良かったのですが、少しは役立ったのではないかと思います。

１０月４日には部屋替えと大掃除を行いました。３年生は最終学年として学習に集中できるよう１人部屋となっています。「最後は気の合う者と同室がいい」との意見もありましたが、結果としては２階と３階を入れ替え、３年生同志は続き部屋としました。あと数カ月となった寮生活、青翔高校の最後の寮生として１、２年生の範となるよう頑張って欲しいと思います。

農場の様子

農場　　竹　中　直　樹

１０月１６日～１７日にかけて農林漁業祭りが金沢市の県産業展示館で開催されました。生徒が主役になってスイートポテト作りの体験を一般の参加者を募り実施しました。１回の体験に１０名程度の参加者を予定していましたが受付を開始する３０分も前から人が並びだし多すぎて参加できない方もいました。普段生徒は教わる事が多いのですがこの時は教える立場です。慣れない為か緊張の為なのか顔色がいつもよりさえませんが頑張っているようすでした。終わってからあるひとりの生徒が「先生方いつもよう教えとるね」と話しかけてきました。よほど疲れたのだろうと思います。今後は青翔

祭もあり、一般の方たちもみえると思いますので、社会人になる勉強だと思って頑張って下さい。

資格取組み状況

教務課　　大隅　博幸

☆第４３回情報処理検定試験合格者

（主催：全国商業高等学校協会　９月２６日実施）

２級ビジネス情報部門　　中　田　菜穂美さん

この試験では、20分間に表作成･グラフ作成を行う実技試験と、情報知識一般、ネットワーク、エクセル関数、データベースに関する30分間の筆記試験が行われました。今回は3級を含め7名が受験しましたが、合格は1名だけでした。しかし、片方が合格ラインを超えている、両方ともあと数点といったおしい生徒が3名いました。次回頑張ってほしいと思います。

中田菜穂美さんの感想
「私は、実技が苦手だったので実技を中心に勉強しました。放課後学校に残って練習したり、家に帰ってもパソコンを開いて練習したりした結果、なんとか合格したのでよかったです。」

今後の予定

平成２１年度　実技講習会

10月26日（火）・27日（水）

小型フォークリフト（最大荷重１トン未満）…５名の生徒が受講します。

11月５日（金）

第２回漢字能力検定試験

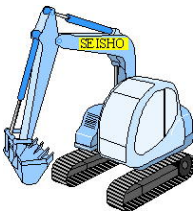
漢検

・試験には漢字の読み、部首、熟語の構成、対義語・類義語、漢字と送りがな、書き取りなどが出題されます。
・今回は２級に１名、準２級に６名が試験に挑みます。

11月10日（水）・11日（木）

小型車両系建設機械［掘削］
（機体質量３トン未満の建設機械）

平成２１年度　実技講習会



本校では建設機械の資格も勧めております。これはコマツ教習所（株）粟津センタによる出張特別教育です。就職先でこの資格が必要な生徒もおり、毎年１０名前後の生徒が受講しています。一般の方も希望があれば受講が可能です。いずれの資格も学科が一日、実技が一日、受講料は１２，０００円（含むテキスト代）です。